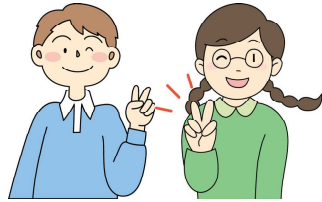




現場実習・校内実習を終えて…

進路指導主事 細井哲明

高等部の現場実習・校内実習期間が終わりました。実習を終えた生徒たちは、たくましくなって登校しました。みんな自信に満ちた表情で、やり切った達成感を得たことと思います。保護者の皆様、実習中の御支援ありがとうございました。また、新型コロナウイルス感染症の発生状況が落ち着いてきたとはいえ、リスクが懸念される中、実習に協力していただいた地域の皆様には感謝申し上げます。ありがとうございました。



生徒たちは、実習前に立てた目標について振り返りを行い、達成できたかや今後の取組について総括しているところです。生徒にありがちなことが、実習を「やり切った」、「頑張りました」という気持ちが「よくできた」という自己評価となってしまうことや、「〇〇事業所は難しかった」という感想が、「私には合わない」などの事業所や職種のイメージになってしまい、進路選択を狭めてしまうことです。実習での業務において「◇◇はできた」「△△は難しかった」、「□□するどきそう」など、細分化して振り返ると、それらを生かせる進路選択につながります。

御家族の支援はいかがでしたでしょうか。卒業後の生活を想定して、生徒の成長や継続可能な支援を意識していただけただけでしょうか。通勤や忘れ物、提出物、生活サイクルなど、現場の評価には見えないところも、御家族で振り返っていただきたいです。そのようなことも卒業後の生活を続けるために大事なことです。

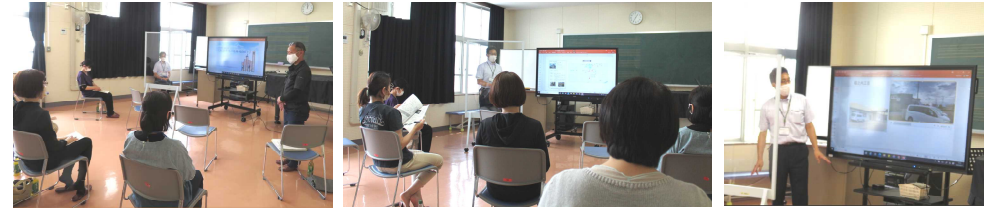
以前の実習生の中に、卒業後の生活よりも実習中の通いやすさを優先して支援したために、進路選択時に「この事業所は通えません。何とかありませんか?」と言われた方がいました。(何とかありませんでした。)実習中は“本人の力を伸ばす”、または“支援を手厚くする”ことを考えながら支援していく必要があります。職業生活は学校生活の単なる延長ではありません。卒業後の日常生活の支援において、主となる支援者は家族になります。家族の関わりについては、子どもの学びや成長のように、長い年月を経て作られていきます。実習に関わる高等部だけの話ではなく、皆さんで支援の仕方について、確認をしていただけたらと思います。



「魚沼市の進路先とは?」が開催されました

6月21日(火)にPTA研修・進路部主催の進路研修が開催されました。例年ですと実際に事業所を訪問し、事業所の様子を感じたり、求められる力などを聞いたりする会です。今年度は感染防止対策のため、昨年度・今年度の研修・進路部役員の皆様の発案により、デジタルデータを活用して事業所の様子を見ていただきました。魚沼市内の全ての福祉事業所と現場実習でお世話になっている企業の動画や写真を見ていただき、取り組んでいる業務内容、求められる力について説明させていただきました。また福祉事業所ごとに立地場所や建物の外観、提供しているサービス内容も紹介させていただきました。今回は小学部・中学部の保護者の方も参加していただきました。皆さん熱心に話を聞いていただき、送迎の支援など事業所ごとの内容について質問もいただきました。

進路先を想定しながら、今から身に付けた方が良い力を考える機会になれば何よりです。参加していただいた皆様、御多用の中ありがとうございました。



< 進路教室について >

次回の進路教室は10月に下記の内容で開催の予定です。夏休み後に改めて御案内します。

10月の進路教室 ※現時点での予定

内容	進路セミナー／実習激励会 ～卒業生からお話を聞く～②
日時・会場	令和4年10月21日(金) 小出特別支援学校 体育館
概要	高等部卒業生を招き、現在の仕事や生活の様子をお聞きます。また、高等部の現場実習・校内実習に向けて、生徒が実習先や目標発表(決意表明)を行う予定です。どの生徒が、どんな事業所にチャレンジするのかを聞けるまたとないチャンスです。

高等部では、実習が終わったばかりですが、既に後期の実習を視野に入れ、実習希望調査や面談など、取組を始めています。今後の予定を確認しながら、準備をしていただければ幸いです。



今まで発行した進路だよりは当校のホームページに掲載しています。是非、御覧ください。
URL <http://www.koide-tk.nein.ed.jp/course.html>

新潟県立小出特別支援学校 進路指導部(細井哲明) TEL 025-792-5412
お問合せ等がございましたら、進路指導部まで御連絡ください。

